

主な輸出先国	台湾、香港、シンガポール、EU、ベトナム等（2023年）	輸出実績	120百万円（2023年）
対象となる地域	愛媛県松山市・今治市・宇和島市・八幡浜市・西条市・西予市・伊予市・伊予郡砥部町・西宇和郡伊方町・南宇和郡愛南町		

輸出産地の概況

- ・平成21年度から日本産品の購買意欲の高いアジア諸国を中心に、愛媛の顔であるかんきつの輸出支援を開始。
- ・「販売促進活動」と、検疫条件や残留農薬基準等の規制を克服する「課題解決活動」の両面から取り組んでいる。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- ・輸出にあたっては各国・地域の検疫条件等に適合した栽培方法などが求められることから、輸出に向けて意欲のある産地や県の試験研究機関と連携し、輸出ターゲット国の残留農薬基準に適合した防除指針の作成や、ミカンバエのトラップ調査をはじめとした検疫条件をクリアするための取組を実施。

アピールポイント

- ★かんきつ栽培が盛んな「愛媛・南予の柑橘農業システム」は、日本農業遺産に認定されており、急傾斜の段々畑等が特徴。
- ★40種以上の品種を栽培しており、安定した周年供給体制を構築。



台湾スーパーでの
プロモーション



ベトナムからの査察団
受け入れの様子



EU向け河内晩柑輸出に
かかる協議の様子



河内晩柑の出荷風景